

とまとちゃん 福祉基金

特定非営利活動法人

ぬくもり

活動地域 河内長野市 内容 子どもの居場所づくり

NPO法人ぬくもりは「誰もが自分らしく生きられる“ぬくもりあるまち”をつくる」という理念を掲げて、河内長野市で活動しています。

市民参加で、子どもたちが中心のまちづくりをめざして



事務リーダー
福田清香さん



理事・事業統括
岡田悠利さん



スタッフ
ボランティアのメンバー



フリースクール



放課後
フリースペース



駄菓子屋
買い出し体験



放課後
フリースペース受付



支援者BAR

空き店舗を改装し「かわちラボ」を開設

NPO法人ぬくもりは2023年、日本財団の「子ども第三の居場所」事業の助成を受け、河内長野駅前の商店街の空き店舗を改装し、2024年3月から「かわちラボ」を開設しました。ここでは単なる子どもの居場所ではなく、子どもを中心に置いたまちづくりを住民参加で研究しています。「住民が自発的に集まり、子どもたちがぐらしやすいまちを考えるという、新しい発想の事業をぜひ成功させたい」と、「かわちラボ」事業統括の岡田さんは語ります。



地域住民参加で子どもを守るまちづくり

虐待や貧困、不登校、ヤングケアラーなど子ども家庭が抱える課題の深刻な状況をふまえ、フリースクールの開催、放課後の子どもたちの居場所、子どもたちが店の運営を体験できる駄菓子屋の開店。子どもにかかわる支援者たちが集い、縦割りを超えてつながりあう「支援者BAR」も開催。

とまとちゃん福祉基金は、同団体が実施している活動のうち、放課後の子どもたちの居場所「放課後フリースペース」を支援しています。とくに学生ボランティアの育成をめざして、「基金を活用して学生自身が企画提案できるレベルに活動を向上させたい」と、事務リーダーの福田さんは語ります。

◆ 支援団体の活動現場や思いを、ぜひご覧ください。

子どもの居場所
子ども食堂

活動動画 配信中！
組合員サポーター募集中！



NPO法人
ぬくもり
活動動画はこちら



